

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第5回情報のかけ橋委員会
2. 開催日時	平成28年11月29日(火) 午後1時00分～3時00分
3. 開催場所	市役所 5階特別会議室
4. 出席者氏名	(委員) [敬称略] <small>副市長</small> 小林益久 山守一徳 中北直子 伊藤あや 八橋友香 (事務局) <small>情報企画課長</small> 野呂隆生 <small>広報広聴係主幹</small> 中西 章 勝田茂樹
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市 経営企画部 情報企画課 広報広聴係 勝田 電話 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp

第5回情報のかけ橋委員会 議事録

【委員会次第】

1. あいさつ

2. 広報紙について
 - ・他行政のリニューアル及び運用の聞き取り報告
 - ・来年度以降のデザイン業務について
 - ・ユニバーサルデザイン化について（UDフォント使用・音声化）

3. 新ホームページの進捗状況について
 - ・松阪市、松阪牛協議会、観光、市議会のTOPページデザイン状況報告
 - ・今後の動きについて
 - ・Twitterの本運用化について

4. 5000人アンケートの結果の考察
 - ・来年度以降の議事内容について
 - ・情報のかけ橋委員会の任期満了について

5. 次回の会議日程について

【内 容】

1. あいさつ

委員長 今年最後の情報のかけ橋委員会ということで、今回で5回目となりました。今年は特にホームページのプロポーザルがあり、何かと皆さんにお力添えをいただきました。そのホームページの公開が来年2月1日に迫っているということで、デザインも形になってきた部分が多々あります。その進捗を今日は紹介させていただくのと、広報紙のデザインのあり方も併せて、方向性を決めていけたらと思っておりますので、よろしくお願ひします。

2. 広報紙について

委員長 はじめに、広報紙の今後のあり方について、事務局から説明をお願いします。

事務局 広報紙のリニューアル頻度について、三重県内の全市の状況を確認しました。ほとんどの市でリニューアル頻度を定めているところはありませんでした。例えば、市民からそういった要望があればとか、都度検討するといった形でした。また、デザインと印刷を合わせてプロポーザルをしている市、それらを分けてプロポーザルをしている市、デザインは職員で行っている市など状況も様々でした。この事情と前回の会議での結論をふまえて、事務局としては3年程度の頻度で広報紙のデザインを検討・リニューアルしてはどうかという提案です。

委員長 これらを踏まえて皆さんご意見いかがでしょうか。

委員 賛成です。

委員長 ありがとうございます。5年・10年と変わっていかないのものがななものかと思えますし、競争原理を働かせるという意味でも3年程度に一回デザインの見直しを行い、プロポーザルを行っていくという方向でいきたいとします。続いて来年度以降のデザイン業務・ユニバーサルデザイン化について報告をお願いします。

事務局 来年度以降のデザイン業務についてですが、現状では先ほどの会議でも3年程度は継続するという結論になりましたので、来年度については現状の業者と随意契約の方向で考えています。ただし、来年度中に、再来年度以降の広報紙デザインについて検討しなくてはなりません。その準備を来年5月頃から初めて、12月頃にプロポーザルを行い、再来年の1月から業者とのデザイン調整を行い、リニューアルをするというスケジュールで想定しています。

続いてユニバーサルデザイン化についてです。まず、障害者差別解消法への対応等もふまえて、認識しやすいUD（ユニバーサルデザイン）フォントの使用や広報紙の音声データのホームページ

への掲載を考えています。UD フォントについては既に多くの市の広報紙で採用されていますし、音声化については津市・三重県で運用もしています。音声データはデータ量としてはそれなりの容量が想定できるのですが、業者に確認しても、数年分程度であれば、容量を圧迫するようなことはないとの回答でしたので、これも導入していければと思っています。報告は以上です。

委員長 音声データについてはどのような仕組みになっているのですか？

事務局 まず、現在ホームページに掲載されているテキスト文書は読み上げソフトが入っているのですが、PDF データは対象外となります。そこで、この PDF を読み込むソフトの導入も検討し、聞いてみたのですが、PDF データはデザインの複雑さもあり、順番通りに読むということができません。そこで、元々音読ボランティアの皆さんが、この広報紙を読み上げてデータを作っていることから、それらのデータの提供を情報企画課で受けて、ホームページに掲載します。この掲載データはほとんどの PC、スマートフォンで再生が可能なデータとなっているので、汎用性はあります。

委員 音訳ボランティアの皆さんは機械音声ですか？一つずつ喋って録音しているのですか？

事務局 現状は喋って録音で、将来的には機械音声も導入していきたいと考えているようです。

委員長 広報紙のデータはホームページ上にどの程度ストックしてあるのですか？

事務局 現状では合併以降の全ての広報紙データがありますが、リニューアルを機に、3年程度までの掲載にしようと考えています。

委員長 広報紙の掲載内容によってはずっと掲載してあっても良いと思います。例えば特集や観光情報とかを紹介するページがあってもいいかもしれません。皆さんはいかがですか？

委員 あまりにも古いデータを載せる必要はないと思うのですが、見られていないということを確認するためにも、アクセス解析は一度確認しても良いと思います。また、削除した場合も、過去のデータは残してあるから、市まで連絡をくださいといった表記は必

要だと思えます。特集の掲載については賛成です。

委員 私もこれまで全てのデータをホームページに掲載する必要はないかなと思えます。データに余裕があるといっても限りあるものからです。

委員長 ありがとうございます。これらの意見を踏まえて、今後の運用を事務局で検討してください。

3. 新ホームページの進捗状況について

委員長 事務局側からの説明をお願いします。

事務局 松阪市ホームページデザイン、松阪牛協議会ホームページデザイン、観光ホームページデザイン、市議会ホームページデザインについて用意しましたのでご確認ください。前回皆さんからいただいた意見については基本的に全て反映させてあります。ほぼ最終という形までできたのですが、デザインを確認いただいて、追加で思われる点があればご指摘いただければと思えます。松阪牛サイトについては、松阪牛サーチといって松阪牛の購入や食べられるお店の紹介やメディア向けへの取材ポリシーページも作成しました。観光サイトについてはもう少し調整中なのですが、黒と金をメインデザインカラーとして高級感を出しています。また、カタログのような観光協会サイトとの差別化のために、記事ページを多めにこれから作っていかうと計画しています。また、観光していただいた方に、写真を募集するようなコンテンツも作成します。市議会サイトも情報をすっきりさせています。全ページ共通ですが、松阪木綿を背景にあしらっています。

続いて今後の動きについてです。来月に 360 度カメラといって全方向を映し出す、Google ストリートのようなコンテンツの作成を予定しています。また、ドローンを飛ばして、松阪を空から撮影します。これは広報紙・ホームページ・行政 c h でも活用します。12 月 20 日・21 日には職員を対象とした全体の操作説明会も開催予定です。前回の全体説明会でわかりづらいという話もあったので、先に情報企画課数名で受講した上で、全体説明会に臨みたいと考えています。

続いてが Twitter の本格運用についてです。今年 1 月から試験運用をしていた Twitter を来年 2 月のホームページのリニューアルに合わせて、本格運用していきたいと考えています。1 月から

約10か月間の試験運用をしてみました。特に問題もなく、また話題性という意味でのFACEBOOK以上の拡散力があることが期待できます。そこで本格運用をする上で、現在のSNSに関する松阪市のガイドラインも加筆・修正しましたので、こちらをご確認いただければと思います。

委員長 ホームページ、今後の動き、Twitterと3つについて説明をしていただきました。皆さんの方から意見はないでしょうか。まずはホームページからいかがでしょうか。

委員 松阪市ホームページをスマホで見たときにピクトグラムは出ないのでですね。

事務局 スマホ版で見たときにはテキストのみで、メニュー項目をクリックすると、せり出て表示します。

委員 メニューに気づきづらく、わかりづらいかもしれません。

事務局 MENU や検索という文字を入れて、見やすくさせていただくのはいかがでしょうか。

委員 そうすると大分わかりやすくなりますね。また、PC版にしても、ピクトグラムと文字が小さいように思うので、一回り大きくしてもいいかもかもしれません。

委員 観光・文化・スポーツのカテゴリは、観光情報はどのようなものが入るのですか？観光は別の特設サイトがありますよね。

事務局 ここには観光政策などの情報が掲載されることになると思います。

委員 それであれば、スポーツ・文化・観光として、スポーツのアイコンにした方が分かりやすいかもかもしれません。

委員 観光ホームページは高級感や雰囲気があつてとても良いですね。ヘッダー・フッターの木目調もとてもきれいです。良い観光のページになりそうです。

委員 松阪牛サイトの「松阪牛アーカイブス」という言葉は一目でどういふ情報が掲載されているのかわからないので、表現を変更した

方が分かりやすいかもしれません。

委員 松阪牛サーチにはどのような情報が掲載されますか？

委員 松阪牛が購入できたり、食べたりできるお店情報が掲載されます。お店の名前、ホームページの有無、住所、電話番号が掲載されます。修正についても、今後は職員のできるので、スピーディに対応できるものと思います。掲載されるのは協議会の会員さんのみです。

委員 ホームページは自動翻訳ですか？

事務局 そうです。辞書登録機能もあります。

委員 サブサイトについては、大きな画像を表紙に貼り付けられるということでしたが、位置が微妙にずれているので、そこを調整できると良いですね。

事務局 ありがとうございます、調整します。

委員長 緊急情報のページはどうなっていますか？

事務局 調整中ですが、デザインベースのものは用意してあります。テキストが中心のトップページへの切り替えを、管理者権限によってワンボタンクリックで表示できるようにしてあります。

委員長 続いて 360 度カメラや空撮、研修についてはいかがでしょうか。

委員 鈴の屋の 2 階は雰囲気もあっていいかもしれません。

委員 松阪牛の牛舎もなかなか見れない場所ですよ。

委員 嬉野地域なら、なめり湖周辺も良いですね。

委員 飯高なら中央構造線や高見山の樹氷、泰運寺がありますね。

委員 地域性というか、松阪全体が撮影できたらいいですよ。

事務局 全てを最初からはなかなか撮影できないので、来年度以降、順番

- 委員 撮影をしていけたらという思いは持っています。
- 委員 広報広聴係や観光部局で 360 度カメラやドローンの購入をするというのも手ですね。金額的にも落ち着いてきたようですし。
- 委員長 続いて Twitter の運用についてですが、三重県の他の自治体でも使い始めているところは多いのですか？
- 事務局 桑名市や四日市市、鈴鹿市、東員町、紀北町。また、三重県知事も利用されていて、徐々に広がりを見せています。できれば、その時流にあった SNS を今後も運用を増やしていきたいと思っています。またホームページに掲載する、いわゆる「いいね！」ボタンも追加していきたいと思っています。
- 委員長 ガイドラインについては後ほどメール等でアドバイスをいただければ幸いです。よろしくお願いします。

4. 来年度以降の情報のかけ橋委員会について

- 委員長 事務局から説明をお願いします。
- 事務局 今回が第 5 回目の情報のかけ橋委員会です、次回が今年度最後で 1 月下旬の予定です。新ホームページ公開直前ということで皆さんに確認をいただきたいと思っています。また今年度で皆さんのかけ橋委員会としての任期が満了となるので、これについて議論が必要です。来年度については 6 回を予定しています。1・2 回目は新ホームページの内容確認と新委員の任命などです。3 回目は広報紙のプロポーザル準備を始めます。4 回目は行政 c h の番組についての意見をいただきたいと思っています。5 回目は広報紙デザインのプロポーザル、6 回目は広報全般についての振り返りをお願いできたらと考えています。また予備として 7 回目を準備しておきました。続けて、先ほどもお話しした情報のかけ橋委員会の任期満了が近づいております。来年度以降も継続していただける方、様々な事情から継続が難しいといった方などあると思いますので、意思確認をさせていただければと思っています。また、委員の一人に市職員である八橋さんがいますが、来年度以降についてはユニバーサルデザイン面でも検討が必要であることから、外部委員への交代を検討しています。
- 委員長 来年度以降の議事内容についてはスケジュール化しましたので、参

考にしていなければと思っております。また情報のかけ橋委員会については来年3月で任期が切れるということから、また継続して皆さまにお願いできればと思っておりますのでよろしくお願い致します。また意思確認は後ほど事務局からさせていただきます。

5. 次回会議日程について

委員長 次回会議日程は1月26日の木曜日、13:00からお願いしたいということで、またよろしくお願い致します。本日もご参加をいただき、ありがとうございました。